
<http://kinkifukusha.jp>

複写 NEWS

No.245

本紙は組合員様に組合活動出来るだけ詳しくお知らせし、よりご理解をしていただく目的でお届けしています。是非ともお読みください。

発行:近畿複写産業協同組合
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋 1 丁目 5-6
TEL06-6201-4766・FAX06-6201-4768
発行責任:楠本雅一
監修責任:桑田鞠比古
編集制作:小野恵美子
問い合わせ:knk-fuku@kinkifukusha.jp

近畿複写産業協同組合主催親睦ボウリング大会開催

平成25年9月8日曜日 「イーグルボウル」にて親睦ボウリング大会を開催致しました。

当日は、激しい雨の中、早朝より組合員様16社104名、賛助会員様5社24名、役員理事事務局合わせて140名の方々がご出席下さいました。有難うございました。

さて、今年からはルールが1部変更となりました。

普段の練習の成果を発揮できる場でもある大会ですが、そうでない方々も上位や入賞目指して当日は奮起します。そこで今年度より、マイボールを持参され使用される方にはハンディをつけない事と致しました。

マイボール使用者はハンディなんてものともせず、きっと大活躍された事と思います。

又、良い成績であったにもかかわらず、飛び賞に該当しなかったばかりに入賞にならなかった方も大変多く、とても残念な結果の方もおられました。どうぞ 来年もこれに懲りませず、上位及び飛び賞入賞に向けて頑張ってくださいと思います。



さあ、大会の開会です。今年は司会を巽充雄副理事長に務めて頂き、理事長の挨拶へと続きました。そして、団体戦昨年度優勝(有)三洋青工所様より優勝カップを返還頂き、同じく(有)三洋青工所、昨年度個人戦3位の辻本幸子様 に始球式をお願いしました。その後ルール説明等スムーズに進行し、いよいよ大会スタートです。

さて、大会の結果は如何に？

団体の部		
優勝	リコーテクノシステムズ(株)	2198ピン
準優勝	石川特殊特急製本(株)A	1787ピン
第3位(株)	(株)京阪工技社A	1769ピン
第10位	リコージャパン(株)	1585ピン
第20位(株)	(株)ダイビスC	1371ピン
ブービー賞	石川特殊特急製本(株)C	1192ピン



個人の部		
優勝	岡本浩一(リコーテクノシステムズ株)	674ピン
準優勝	吉村博之(リコーテクノシステムズ株)	669ピン
第3位	美馬隆志(リコージャパン株)	548ピン
第5位	古澤健次(株京阪工技社)	506ピン
第7位	豊住敏明(株田村コピー)	491ピン
第10位	森拓(リコージャパン株)	479ピン
第20位	辻俊宏(石川特殊特急製本株)	438ピン
第30位	内山喜隆(石川特殊特急製本株)	423ピン
第40位	阪口善紀(株ダイビス)	407ピン
第50位	平岩伸一(株アピックス)	398ピン
第60位	延命 雅美(エイチ・エス写真技術株)	391ピン
第70位	余呉 知記(株ダイビス)	370ピン
第80位	上野 達哉(エイチ・エス写真技術株)	352ピン
第90位	大塚 勇一(株旭写真)	337ピン
第100位	細川 修(株ダイビス)	317ピン
第110位	加川 泰志(株宏和)	303ピン
第120位	益田 正己(キヤノンS&S株)	275ピン
ブービー賞	八松 純子(事務局)	168ピン
ハイゲーム賞(男子)	吉村 博之(リコーテクノシステムズ株)	278ピン
ハイゲーム賞(女子)	辻本 幸子((有)三洋青工所)	172ピン



ハイゲーム賞 吉村博之様 辻本幸子様



如何でしたでしょうか？

今年はハイレベルな戦いとなり、男子ハイゲーム賞の吉村様は9フレームまで全てストライクという驚異のスコアでした。

さて、悲喜こもごもの結果だったこととは思いますが、どうぞ来年も親睦ボウリング大会でお目にかかれまます事を祈念致します。ご参加有難うございました。

若手社員育成研修開催

平成25年8月23・24日 リコージャパン(株)本町橋事業所6階セミナー室にて、近畿複写産業協同組合主催・リコージャパン株式会社共催のセミナー「若手育成研修」を開催しました。

当日は、早朝より日差しがきつく猛暑の中、7社10名の方が熱心に受講されました。それでは その模様を紹介致します。

第1部1日目

1.オリエンテーション

升目に25個のサンズイ編の漢字を書き、講師の字と同じ場合○。縦横斜めと○が揃えば、ビンゴです。少しは堅さが抜けた様です。



2.ビジネスパーソンとしてのエチケットマナー



第一印象は、2秒で決まる。身だしなみは大切。笑顔やアイコンタクトそして名刺の出し方お辞儀の仕方で視覚的印象を磨きます。語先後礼！



ビジネスコミュニケーションの基本的スキルを身に着けよう。

- 1.読み取るスキル
- 2.きくスキル（聞く・聴く・訊くの使い分け）
- 3.伝えるスキル（PREP〔プレップ〕手法で伝えましょう）

仕事の進め方はPDCAで行う。P=プラン D=実行 C=確認 A=改善
ケーススタディでもって仕事の進め方の再認識を図りました。

1日目のまとめ

意識化する⇒行動する⇒結果が変わる⇒習慣化する(言われなくても無意識でできる)⇒人生も変わる！

2日目

お客様の仕事の構造を知る。

お客様の仕事は経営→業務→作業という構造になっている。
お客様へのアプローチの方法は

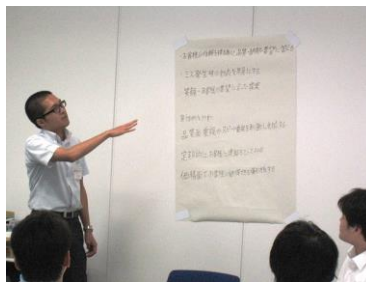
1. 商品からアプローチする方法



2. お客様の関心事からアプローチする方法 お客様と継続取引するためには何が必要 でしょうか？

ビデオ演習を踏まえて商談が成功する為
に必要な要素は

1. 共感を得る（自分と同じように考える）
2. 意思を示す（Win-Win の関係構築）
3. 能力を示す（問題解決のヒント提示）



ターゲティング立案にバリュー マップの作成

自社の強みとは何か？

会社案内等を持参し、アプローチ
シナリオを作成。2人1組になり
実際話してみる練習もしました。
実際に話してみると訂正箇所も
わかりやすいようです。

自社の強みを活かしたロールプレイングに3名の方が望みました。

1. 大和写真工業(株) 今井宏至様
2. (株)アピックス 仲野文朗様
3. (株)淀川工技社 浅野直樹様



期待される役割

最後は上席者からの期待の書かれた手紙を頂き、
自身は、周囲からどんなことを期待されているのかを
知り、今回の研修で学習したことを踏まえ、自己成長
計画書を作成し今後への決意を固めました。

2年後のビジョンの達成やいかに・・・

今後のご活躍を期待しております。

お疲れ様でした。

期 望	いつまでに	どのレベルまで	具 体 案	そのために 誰がした
世・VDA分譲	今年中	PODの受注	社系に付いて若い 社員に属する 手取り6割賃貸 50%の	DTPオペレータの募集

この研修の目標 (キーワード)

業務達成のために実際に書きかけていきたいこと

常に笑顔でYes And!

第2部 懇親会

別室に置いて、セミナー修了証及び、記念品の授与がありました。上席者の方々も駆けつけて下さいました。

参加者と講師との集合写真



創和情報管理センター佐田様による
若い皆さんの今後を期待して3本締め



御開き後も名残りおしそうな様です



(株)宏和の日笠理事による乾杯の音頭



受講記念品

スターバックス

大阪バージョンタンブラーと
カード



次世代組織委員会主催「納涼情報交換会」開催

組合では今年度、次世代組織委員会を立上げ、業界の継承のために次世代が集まる場づくりを企画し運営していきたいと考えております。その最初の間づくりとして、平成25年8月6日 Unico 西梅田にて「納涼情報交換会」が開催されました。

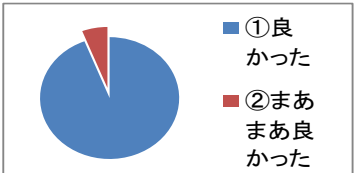
当日は突然のゲリラ豪雨で足元が大変悪い中にもかかわらず、17社22名の方がご参加下さいました。

そこで今回の交換会において参加された方にアンケートをお願いしましたので、その結果をお知らせ致します。

参加者15名、委員2名分 計17名 組合員

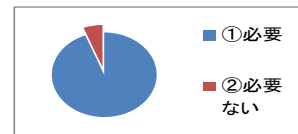
Aこの情報交換会に参加して	%	人
①良かった	94.1	16
②まあまあ良かった	5.9	1
③何とも言えない		0
④あまり良くなかった		0
⑤良くなかった		0

A



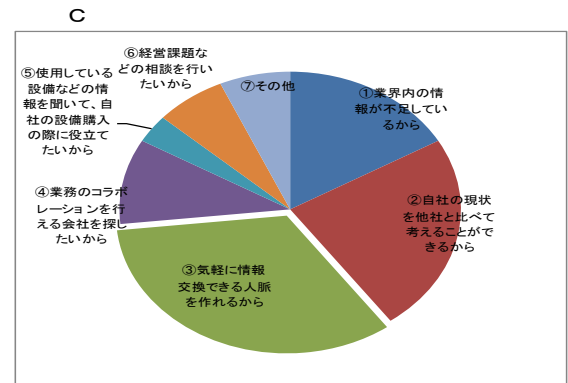
B. 今回のような業界内の情報交換会は今後も必要だと思いますか？

	%	人
①必要	94.1	16
②必要ない	5.9	1



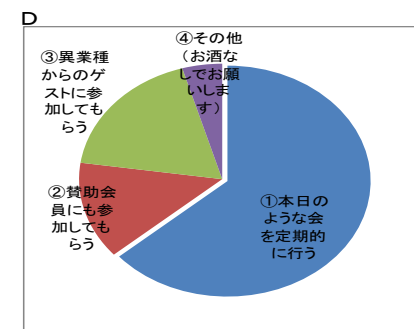
C. Bで①必要と答えた方に質問です。必要な理由を下記の中から選んで下さい。(いくつでも○をつけていただいて結構です)

	%	人
①業界内の情報が不足しているから	16.7	5
②自社の現状を他社と比べて考えることができるから	23.3	7
③気軽に情報交換できる人脈を作れるから	33.3	10
④業務のコラボレーションを行える会社を探したいから	10	3
⑤使用している設備などの情報を聞いて、自社の設備購入の際に役立てたいから	3.3	1
⑥経営課題などの相談を行いたいから	6.7	2
⑦その他(自由にお書きください)	6.7	2



D. 今後の情報交換会について、良いと思う項目に○をして下さい。

	%	人
①本日のような会を定期的に行う	63.6	14
②賛助会員にも参加してもらおう	13.6	3
③異業種からのゲストに参加してもらおう	18.2	4
④その他(自由にお書き下さい)	4.5	1



E. ご意見、ご感想、その他何でも自由に記入してください。

- * 改めて人間関係の大切さを教えられました。(コーナさん最高！！)
- * 改めて人間関係の大切さを学びました。
- * 今回初めての参加で良かったです。
- * 日笠さんをはじめ、八松さんありがとうございました。
- * 日笠さん、ありがとうございました。

総評として多くの方々にご賛同得ましたので、今後もより多くの次世代の方々と交流の場を設けて参りたいと思います。今回ご参加頂けなかった方、興味がある方は是非次回の交換会へお越し下さい。ご参加お待ちしております。

日本複写産業協同組合連合会 2013 年度事業計画について

本資料は 2013 年度複写連事業の概要です。平成 25 年 6 月 27 日に開催された日本複写産業協同組合連合会（以下「複写連」）第 28 回通常総会議案書より抜粋しました。

近畿複写産業協同組合から複写連担当理事は 4 名（満田専務理事・佐々木理事・河村理事・楠本）参加しています。地方にいてはなかなか見えにくい複写連活動ですが、それぞれに責任感を持ってその役割を遂行していただいています。複写連情報は、情報と複写、複写連ホームページ、複写連だよりなどの複写連メディアのほか、近畿複写産業協同組合の複写ニュースにおいても随時情報を発信しています。複写連事業等で御意見・御要望があればお聴かせください。地域と全国の活動が連動し、そこに現役世代と次世代が参画し、それぞれに相乗効果を挙げてこそ厳しい時代を乗り越えることができます。そして、複写業界は新たな時代を迎えることができるのです。森下複写連会長のもと、複写連は確実に変革を遂げています。組合員の皆様方のお役にたつ組織として進化する過程です。引き続き御理解と御支援をよろしくお願いいたします。

1. 経営会議

昨年発足した新しい組織のもとで、構築された委員会や理事・委員は無論のこと、所属員を含め、幅広い議論を通じて業界ビジョンの再構築に取り組み、重点施策を抽出し、人、もの、金の資源集中によってその実現をはかります。

- 1) 委員同士の意思疎通を図り、「問題意識と情報の共有化」により状況に応じ**組織的に機敏に対応**するよう務めます。
- 2) 各委員会や確定拠出担当者と連携を深め、研修会、懇親会、情報交換会等により**複写連・協同組合間相互の連携強化及び運営の円滑化**を図ります。
- 3) 価格掲載誌との情報交換を行い、**新しい市場における各商品の価格体系の確立**をめざし、業務に従事する事業者が業務の継続が可能な価格提供ができるよう多方面からその方法を考えていきます。
- 4) 各委員会と連携し、**新しい複写連が目指す方向へ前進**できるよう、会員各位と方向性を見極めを行っていきます。
- 5) 複写連青年部の今年度の解散を踏まえ、新世代の方々が参加できる新しい土壌の創造を探り、会員以外のシンパの発掘を模索し、次年度には**新しい形のコミュニケーション広場創造**を支援します。
- 6) 特別賛助会員及び賛助会員との意思疎通・連携を図り、**双方にとって価値ある関係の維持・構築**に努めます。
- 7) 官公庁、友好団体などとの連携によりその関係性を一層強化し、**情勢の変化に的確に対応**できるよう**情報の収集**に努めます。

2. 次世代戦略委員会

当委員会は**複写業界の次世代を創造**することを目的とします。そのためには、青写真、複写業と続く**第三世代の業界へと革新**することが重要だと認識しています。事業の考え方は、業界の実情から離れ過ぎては施策の効果は薄れ、また余りに現実に迎合する施策は効果をもたせず、そのバランスを調整します。現場主義に則って所属員の声をしっかりと聴きし、また業界の非所属員の方々にも範囲を拡大します。そして調査から得た結果を元にして施策に反映させてまいります。

2011 年度調査の結果は「**POD 事業は有望である**」との結論を与えてくれました。調査から施策へという視点から、2012 年度事業では POD 事業を推進するための「**テキスト作りの可能性**」を調査しました。このテキストはこれから事業を始められる方にも、すでに事業をしている方にも役に立つことを目指しています。今期においても継続してまいります。

- 1) 1603 問題の調査から抽出された課題への対応⇒RJ との協業
- 2) POD 事業・I SMS 基礎調査
- 3) 物価調査誌への記事寄稿と POD 価格体系の提案
- 4) POD テキストの発行
- 5) 広域所属員規定の見直し
- 6) 教育事業委員会との密なる連携

3. 総務委員会

複写連、協同組合の役職員の資質の向上及び運営に必要な知識についての深耕を図り、**複写連及び協同組合間との運営の一層の円滑化及び連携強化**に取り組みます。また、厳しい経済情勢に対処するため**組織運営の効率化・予算配分の最適化**に取り組みます。

- 1) 事務局との連携を密にし、**所属員およびDC加入員に対するサービスの向上**を図ります。

- 2) 経営環境の変化に対処するため、経産省その他の行政機関と連携して会員にとって**有益な制度の情報提供**に努めます。
- 3) 厳しい複写連財政に対処するため**諸経費の節減**に努めます。
- 4) **会員名簿（2013年度版）**を平成25年8月に発行を予定します。
- 5) (財)全国中小企業共済財団、(株)保険代行者、(株)日立保険サービスの活動を支援し、**生命共済制度、特定退職金共済制度、受託物賠償責任補償制度などのより一層の内容充実と普及**に努めます。
- 6) (財)経済調査会(積算資料・印刷料金誌)、(財)建設物価調査会(物価資料誌)とは、**両誌の解説、価格等の項目の掲載に際し、従来通りの協力関係の維持**に努めます。
- 7) 協同組合、所属員、賛助会員へのより一層有益な情報提供を目指し、機関誌「**情報と複写**」の**内容の充実に努めます**。

4. 教育事業委員会

複写連では、**お客様の環境変化に柔軟に対応**していくために、経営・技術・マーケティング・人材育成の観点から、複写連会員向けサービスの一環として、賛助会員様の協力のもと、**全国各組合地域で実現可能な教育メニューを提供**していきます。

2013年4月現在、準備可能なメニューは次のとおりです。

各地域の組合より教育事業委員会へ、事前に開催内容のコンテンツについては、事前にご相談いただけるよう、準備してまいります。

また新しい検定制度については、次世代戦略委員会との協力体制のもと、引き続き検討してまいります。

- 1) 次世代事業への業態革新セミナー
- 2) POD アプローチ実践プログラム初級
- 3) 若手社員対象育成研修

5. 事業推進委員会

経営環境の急激な悪化に起因する地域協同組合の衰微の傾向が顕著になっています。協同組合連合会という組織原理のもとでは、複写連そのものの存立に関わる危機的状況と云わざるを得ません。複写連の新体制における議論を注視しつつ、業界組織の存在価値を追求してまいります。

- 1) 複写連事業の紹介と参加促進活動を行います。
- 2) 未組織地域の同業各社に対し、広域所属員制度の広報と加入促進活動を行います。
- 3) (社)日本グラフィックサービス工業会及び日本イメージ情報業連合会と情報交換等を通じ関係強化を図ります。
- 4) 広報委員会と連携し、ホームページ・複写連だよりの充実に努めます。

6. 広報宣伝委員会

複写連広報全般を事業推進委員会とともに推進します。

- 1) 複写連パンフレットの内容を適宜見直し、内容の変更・充実を図ります。
- 2) ホームページを適宜見直し、事業推進委員会と連携して変更・充実を図ります。
- 3) ビバンへの情報提供を行い、業界紙「情報と複写」の内容充実を努めます。
- 4) 事業推進委員会と連携し、複写連だよりの発行を行います。

7. 確定拠出年金業務管理室

- 1) 複写 DC プラン加入企業（事業主）、加入者（従業員）に対する情報提供活動（継続事業）
 - ・事業主個別訪問による「退職金制度見直し・再構築」のアドバイス、コンサルティング活動

- ・制度内容理解のための「加入者（従業員向け）セミナー」企画・開催
- ・マッチング拠出や法改正動向等に関する「地域別勉強会」の企画・開催
- ・「加入者継続教育ツール」の作成と配布及びホームページ等による開示

2) 確定拠出年金法改正の動向調査（継続事業）

- ・関係機関（みずほ CB、JIS&T、みずほ信託）との情報連携
- ・J-401K オフィス㈱（コンサル会社）の有効活用
- ・法改正後の DC 規約変更についての検討（資格喪失年齢 65 歳までに引き上げについて等）

3) 複写 DC プランへの加入促進、脱退防止活動（継続事業）

- ・個別企業訪問等による加入・脱退防止
- ・他業種の厚生年金基金の動向調査（場合によっては訪問ヒアリング）
- ・複写 DC プランへの他業種企業受け入れ態勢の構築（検討）

4) DC 専用ホームページの活用と管理・運営（新規事業）

- ・複写 DC 専用ホームページを活用した定期的な DC 情報の提供
- ・加入企業・加入者に対するホームページ閲覧促進
- ・CMS によるホームページ管理運営（J-401k オフィス㈱に委託）

5) マッチング拠出の採用促進と運用商品の追加検討（新規事業）

- ・マッチング拠出制度の内容説明と採用促進活動（個別訪問）
- ・運用商品の追加にあたっての検討

6) メルマガ発行による具体的実務手続き・年金に関する最新情報等の提供

8. 青年部

全国青年部の組織再編

各ブロックが諸事情により活動が厳しい中、一貫して掲げて居る「個と個の絆」を明確にして行く為にブロックを解散し、青年部各会員が全国青年部として再登録をして行きます

「次世代」と言う考え方を元に各ブロックの定年制の枠を超え、自由意志参加をして行きます
全国会員増強の為、事業委員会と協力の上、登録会員数を 150 名目標にします

- 1) 昨年度より準備を行った情報発信事業を登録会員全てに ID とパスワードの発行をし、青年部チャンネルにより、情報番組の視聴を行います。
- 2) 数年前からネット理事会として利用して来たシステムを本格化利用し、全国青年部会員が集える NET サロンの設営を行います。
- 3) 公共事業を中心とした諸官庁仕様に対するセミナーを NET で各会員のクライアント向けに開催できるサイトの運営を始めます。

近畿複写産業協同組合主催教育事業予定

※富士ゼロックス株式会社

次世代経営者若手に向け CVM Collaboration 営業管理者コース（マネジメント力強化）

平成 25 年 11 月 2 日（土）、12 月 14 日（土）を企画中です。

※キャノンマーケティングジャパン株式会社

テーマ「市場環境の変化・スピードに対応するための、業態変革・ビジネスの拡大セミナー」

平成 25 年 10 月 22 日（火）

次ページのご案内をご参照下さい。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社講師によるセミナーのご案内

平成25年度 第1回セミナー

「変革するプリントメディアと キヤノンのプロダクション戦略2013」



キヤノンマーケティングジャパン株式会社
プロダクションシステム商品企画第一課
課長 宮崎 進

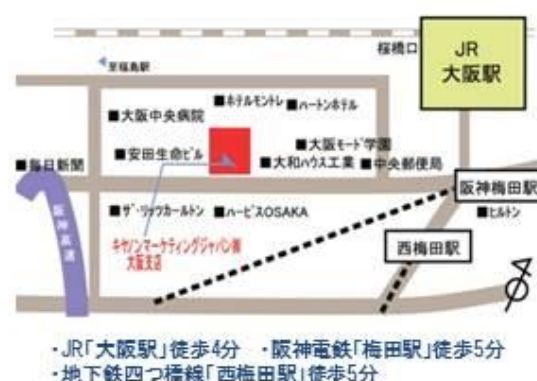
10月2日より、東京ビッグサイトにて、国内最大の印刷機材展JGAS2013が開催されます。キヤノンマーケティングジャパン株式会社では、そのJGAS2013において、印刷成果物を7つの印刷アプリケーションとして分類し、それぞれの印刷アプリケーション制作に最適なソリューションを、国内及び海外の事例を交えて発信いたします。

また、トナーからインクジェット方式に至るまで、様々なデジタル印刷機、最新ワークフローなど、「多数の新製品」をJGAS2013で発表いたします。

今回のセミナーでは、「変革するプリントメディアとキヤノンのプロダクション戦略2013」と題し、JGASにおいて発信した最新の製品情報に加え、キヤノンが考えるプリント市場に対する戦略、活用事例をご紹介します。

是非、多くの組合員様のご参加をいただき、皆様のビジネスにお役立ていただければ幸いです。

- 【日時】 **2013年10月22日（火）**
【受付】 15:00～ 【セミナー】 15:30～17:00
【定員】 30名
【会場】 キヤノンマーケティングジャパン株式会社
大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイビル23階
【事務局】 近畿複写産業協同組合事務局 小野
TEL 06-6201-4766



D. D. S. S. ビジネス・マーケティング研究会開催

平成25年8月22日京都にある富士ゼロックス京都7階ショールームにて「古文書復元、時を超えたコミュニケーション」セミナーが開催されました。地域密着型CSR「市井にある古文書の復元支援」についてお話し頂きそしてその制作現場と作品を見学させて頂きました。講師は富士ゼロックス京都文化推進室の間澤孝公氏で、古文書復元を手始めたきっかけや御苦労のエピソードをお話し頂きました。

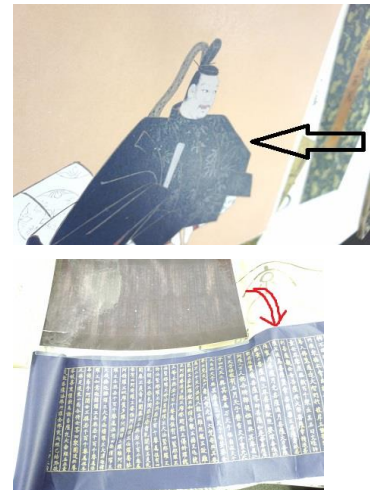


では、富士ゼロックス京都らしいCSRとは何か・・・

「地域に根差した貢献」を基本的姿勢と考えそこで、100年以上の老舗が最も多い京都では、「後世にしっかりと文化を伝承」をテーマに社会に貢献する。

奈良屋杉本家様から古文書「歳中覚」のコピーの依頼との出会い・・・

古文書というドキュメントをマネジメントし、見栄えだけでなく、手触りも本物と遜色無い再生で、時を超えたコミュニケーションを構築することに至った。本物と遜色無い再生とは 紙の選定・綴じ方・貼り型・折り・裁断とそして富士ゼロックス研究開発部門との新たな（朱・金・銀）色のトナー開発や「きら刷り用のクリアトナー⇒」の開発等苦労の連続だったそうです。実際「本物そっくり」の作品を見せて頂き、先人の工夫や美意識の詰まった古文書を見るだけでなく、手に取り触れることで興味が深くなることを実感しました。今後も伝統文化の推進にご尽力されることを祈念致します。



RICOH Value Presentation 2013 開催

平成25年9月4・5日グランキューブ大阪にて㈱リコー・リコージャパン㈱・リコージャパンビジネスパートナーによるRICOH Value Presentation 2013 が開催されました。9月4日に見学しましたが当日は激しい雨の中にもかかわらず 大勢の方が訪れ 各セミナーや講演を拝聴し、展示ブースでは新商品の説明に聞き入っておられました。

セミナー「トップアスリートに学ぶ個人と組織の活性化」追手門学院大学客員教授 児玉光雄氏

1. トップアスリートの言葉＝「僕を天才という人がいますが、僕自身はそう思いません。毎日血の滲む様な練習を繰り返してきたから、今の僕があると思っています。by イチー」
2. メンタルカンファレンスについて＝「オフを充実させたら仕事が回りだす」
3. パーソナルコミュニケーションについて＝「人望を高めるにはパーソナルコミュニケーションを増やせ」

セミナー「21世紀の産業革命！今、話題沸騰中の3Dプリンタ」

リコージャパン㈱ソリューションセンター永田直哉氏

イメージをそのままかたちに。

代表的な機種 1. 積層造形法（熱溶解・粉末法・インクジェット） 2. 切削造形法
選択するポイントは

1. 作成物のサイズ 2. 形状 3. 精度 4. 素材・強度 5. 着色有無 6. コストです。

展示「印刷の新しい可能性が広がる、見えてくる」

展示機種 RICOH Pro C751EX/C651EX

金属の質感輝き映込み等見たまま再現し凸凹のあるレザック用紙にも印刷可能です。2色刷はモノクロカウントです。



組合50周年 感謝状と記念品拝受

平成25年8月21日に株式会社商工組合中央金庫梅田支店次長森本眞之様そして組合担当営業第三課の石塚圭一郎様が組合までお越しくださいました。そして、組合50周年を記念して感謝状と記念品に



ボヘミアングラスの花瓶を頂きました。思いがけない記念品に喜びもひとしおでした。



組合日誌

8月21日第545回理事会が開催されました。

1. 報告事項(各担当理事)
 - 1-1. 第543・544回理事会議事録の報告(異副理事長)
承認した旨報告され、署名されました。
 - 1-2. 教育事業について8月23・24日リコーセミナーについて(河村理事)<資料1>
参加申込者数7社10名です。平均年齢31歳とやや中堅どころの様な感じですが新卒者から上は40代迄幅広く受講されます。
昨年同様にセミナー終了後は、参加申込上席者も参加頂き、修了証と記念品を贈呈し懇親会を設定しています。
費用は、記念品は同レベルですが、懇親会の食べ物減りました。
10月22日にキヤノンマーケティングジャパン様によるセミナーを開催します。
理事の方のご参加の程宜しくお願い致します。
事業計画書に基づきご都合の程宜しくお願い致します。
9/12の中央会による松本文生様表彰式の件ですが参列をお願いします。
9/27-28ゼロックス役員研修会前に理事会を開催します。
理事会から翌日ゴルフ迄の出欠がわかる方は添付資料にてご提出下さい。
 - 1-3. 次世代組織委員会主催 納涼情報交換会報告(日笠理事)<資料2>
時間が瞬く間に過ぎ懇親が深められたと思います。アンケートの結果を踏まえ次回について検討します。
東和ワオセーヴス様初参加して頂けました。
今回参加したかったが都合がつかず、参加できない組合員様がいられたので次回は早い目に声掛けをしたいと思います。(日笠理事)
今回参加者や来なかったのに都合がつかなかった方々をネットワーク化し、情報発信できる状況にしましょう。事務局育成の為、担当を八松さんにしたので、よろしくお願い致します。(楠本理事長)
集まる場があることは有意義だと思います。アンケート結果に基づき、次の仕掛けを考えたいです。(田中理事)

組合の領収書だと参加しにくい方もいると思います。

会費の徴収について、徴収額と支払額が同額だといいが、当日急な不参加で費用が発生するような場合について考えとかなないといかないと思います。(関理事)

来年度は予算取を考えたいです。(楠本理事長)

- 1-4. 複写連事業に関する報告(楠本理事長)<資料3>
資料に基づき 各委員会の内容を報告頂いた。近畿複写産業協同組合からも委員長や委員として参画しているので、よろしくお願致します。
- 1-5. 事務局よりお知らせ(小野事務局)
 - *賛助会員代表者・担当者変更報告<資料4>
榎官原商會様から榎官原様へ変更について、代表者変更や証券名義変更申請を提出願ひ、証券を裏書き承継することにします。
 - *第55回中小企業団体中央会大阪大会表彰の件
9/12に参列願ひます。詳しい時間がわかり次第改めて連絡します。
 - *第21回役員研修会のご案内<資料5>
本日、出欠がわかる方はご提出願ひます。
 - *今後の組合事業計画について<資料6>
教育事業にて報告済です。

2. 協議事項(各担当理事)

- 2-1. ボウリング大会について(小野事務局)<資料7>
本日現在当日、プレーはしないが参加下さる方は、満田様、楠本様、山脇様、福味様、異様、佐々木様小野で7名です。
当日ご来場予定数は、プレー参加者が132名で合計139名ですので、参加賞のクオカードは140枚発注します。今年度は富士山が世界遺産登録されたので富士山の絵柄です。
- 2-2. 榎フジテックス 取扱商品について(小野事務局)<資料8>
- 2-3. 大山株式会社 志摩別邸ひろはま荘提携について(小野事務局)<資料9>
3. 6・7月度会計報告(小野事務局)<資料10>
4. その他

組合日誌 平成25年8月及び9月初旬分

☆8月6日	納涼情報交換会が開催された。	P-5
☆8月21日	感謝状と記念品を拝受した。	P-12
☆8月21日	第545回理事会が組合会議室にて開催された。	P-6
☆8月22日	D.D.S.S. セミナーに出席した。	P-11
☆8月23・24日	若手社員育成研修を開催した。	P-3~5
☆9月4・5日	RICOH Value Presentation 2013を見学した。	P-11
☆9月8日	親睦ボウリング大会を開催した。	P-1~2

編集後記

天高く、馬肥ゆる秋(今のところスカッとした晴天にお目にかかれませんが・・・)。組合から、メーカー各位から、或いは各種団体からセミナーや講演会等色々案内が届く季節となりました。積極的に参加し、脳一杯に知識を詰め込んで下さい。その後の咀嚼も忘れずに！(記・桑田)

組合諸事業へのご参加有難うございます。お陰様で大盛況にて勤められております。さて今夏は、冬瓜と南京が大豊作です。

特に冬瓜は夏パテに効果があり、腎臓病にも大活躍します。旬の野菜を食して夏パテ・秋パテ対策致しましょう。(記・小野)